



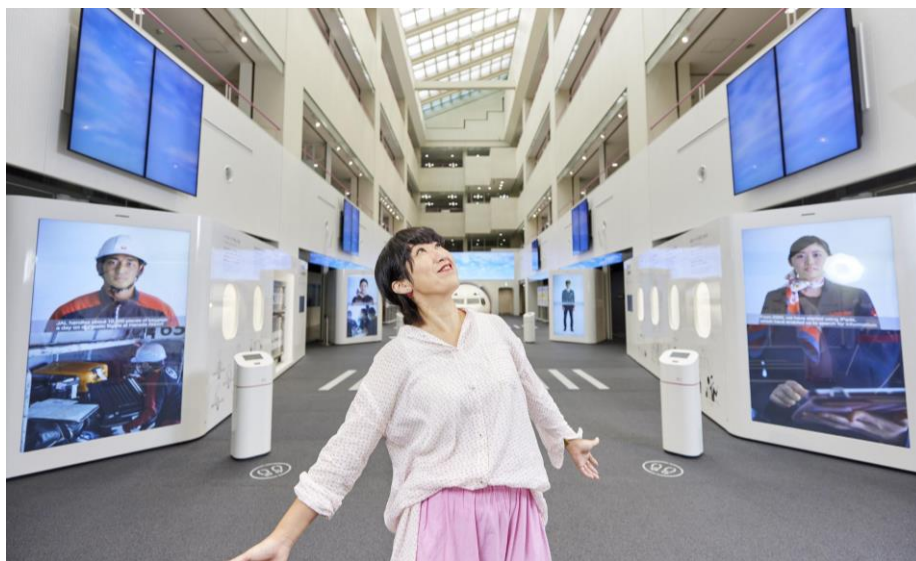
カテゴリ: サステナビリティ

2022年9月30日

大宮エリー×JAL サステナブルな空への想いを寄せた、 「たびするきもち」作品展示を JAL SKY MUSEUM にて開催

JAL は、2022 年 11 月 1 日(火)から JAL SKY MUSEUM にて、大宮エリー氏と共に、未来の空について考えるコラボレーション「たびするきもち」を実施します。

このコラボレーションは未来の空を考えるキッカケとなる絵画を、羽田空港 JAL メインテナンスセンター1 のビル内に一般公開している「空育®」(*1)の体験型施設 JAL SKY MUSEUM に展示するもので、次世代育成の活動(*2)を行っている大宮エリー氏が、JAL の空育®の取り組みに共感し実現したものです。



【「たびするきもち」詳細】

開催場所：羽田空港 JAL メインテナンスセンター1 JAL SKY MUSEUM

展示期間：2022年11月1日(火)～2023年1月31日(火) (予定)

入場方法：JAL SKY MUSEUM のHPより工場見学の予約(無料)が必要です(*3)

JAL SKY MUSEUM 予約サイト



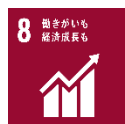
JAL グループは、引き続き ESG 戦略を軸に経営戦略を推進加速し、事業を通じてサステナブルな人流・商流・物流を創出し社会課題を解決することで、JAL グループの社会的価値・経済的価値を高め、企業価値向上の実現を目指してまいります。

以上

(*1) JAL グループが実施する次世代育成プログラム。 URL: <https://www.jal.com/ja/csr/soraiku/>

(*2) 学校や学習塾では学ぶことのできない「クリエイティブカ」に特化した「ことば」や「アート」に関する授業(こどもエリー学園)を大宮エリー氏がオンラインで行う活動。

(*3) ご見学日の1カ月前の同一日 9:30 より受付開始。展示作品のみの見学は不可。





【大宮エリー氏について】



撮影：諸井純二

大宮エリー

1975年大阪生まれ。東京大学薬学部卒業。

映画「海でのほなし。」で映画監督デビュー。脚本家、演出家、ラジオパーソナリティーなどを経て、2012年より画家としてのキャリアが始まる。2016年には十和田市現代美術館にて個展「シンシアリー・ユアーズ」を開催。街にもアートを展開した。2018年には奄美大島のこども図書館の壁画を制作。2019年には、香港、ミラノ、パリで個展を開催。2022年にはロンドンにて個展を開催。瀬戸内国際芸術祭でも出展作家として犬島に作品を発表している。近年はオンラインでこどもたちにことばとアートを教えながらクリエイティブ力を鍛える「こどもエリー学園」を主宰。おとな向け「エリー学園」もあり、全国の世代を超えた人々と、どんな時代も生き抜ける場をつくっている。

【大宮エリー氏作品例】



スリランカの夏休み



なつやすみに寝転んでみた空



奄美のジャングルの神秘的植物



3匹のアフリカ象の見守り